

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金（令和3年度実施計画分）事業実績及び効果検証

No.	事業名	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容	事業始期	事業終期	総事業費 (円)	うち交付金 充当額 (円)	事業実績	効果検証
1	公共施設等感染防止対策事業	①公共施設（役場庁舎、町立保育園、避難所、選挙会場等）の新型コロナウイルス感染症対策を行うことにより、安全安心に施設を利用していただける環境を整える。 ②新型コロナウイルス感染症対策用品に係る経費	R3. 4. 12	R4. 3. 24	2, 456, 660	2, 400, 000	感染症対策用品に係る経費 ・消耗品費：1, 310, 869円 アルコール消毒液、キッズマスク、パーテーション等 ・備品購入費：1, 145, 791円 遠隔会議用備品、分散勤務用備品等	新型コロナウイルス感染症対策用品を整備したことで、クラスターなどの感染拡大を防ぐことができた。 庁舎等でのクラスター発件数：0件
2	コンビニ交付システム導入事業	①マイナンバーカード利用による住民票等のコンビニ交付環境を整えることで、庁舎窓口での混雑が緩和し、人と人との接触を減少させることができる。 ②コンビニ交付システム導入経費	R3. 5. 26	R3. 12. 23	2, 712, 050	2, 700, 000	証明書コンビニ交付システム導入経費 ・委託料：2, 712, 050円	マイナンバーカード利用による住民票等のコンビニ交付環境を整えることで、庁舎窓口での混雑が緩和し、人と人との接触を減少させることができた。
3	とくとくすぎっ子カードプレミアム事業	①商店街が発行しているすぎっ子カードにプレミアムを付して販売することにより、コロナ禍で落ち込む町内の小規模零細店舗を応援し、活性化につなげる。 ②すぎっ子カードのプレミアム部分及びカード発行にかかる経費	R3. 4. 1	R4. 3. 7	1, 000, 000	1, 000, 000	すぎっ子カードプレミアム部分及びカード発行に係る経費 ・委託料：1, 000, 000円	町内商店街の消費喚起を促し、活性化につなげることができた。 R3実績 18店舗中13店舗での使用実績
4	コロナに負けるな中小企業支援交付金	①新型コロナウイルス感染症の影響により、売上が減少、もしくは経営に支障をきたしている町内中小企業者の事業継続を支援する。 ②町内中小企業者の業績減幅、従業員数を元に定めた額の支援金を交付	R3. 4. 19	R3. 7. 21	5, 400, 000	5, 400, 000	支援金交付に係る経費 ・交付金：5, 300, 000円 ・委託料：100, 000円	当該事業の実施により、町内中小企業を支援し、事業継続をサポートすることができた。 R3実績 町内廃業件数7件
5	健康診断等新型コロナウイルス感染防止対策事業	①各種健診時に感染防止対策を充実させることにより、安全安心に健診実施できる。 ②健診時の感染対策実施経費	R3. 4. 20	R3. 12. 23	247, 675	247, 000	感染症対策用品に係る経費 ・消耗品費：30, 315円 アルコール消毒液、非接触体温計等 ・備品購入費：217, 360円 机、椅子等	感染症対策用品の使用により、集団健診時の新型コロナウイルス感染症発症・蔓延防止につながった。
6	新型コロナウイルス感染症対策指定管理者支援事業	①新型コロナウイルス感染症の影響により、入館者が減少した公共施設（国指定重要文化財石谷家住宅）の指定管理者に対して、施設維持、事業継続のために支援を行う。 ②石谷家住宅の運営、維持に関する経費	R3. 9. 3	R4. 3. 31	6, 000, 000	6, 000, 000	石谷家住宅の運営、維持に係る経費 ・補助金：6, 000, 000円	新型コロナウイルス感染症の影響により、入館者が減少したが、事業を継続することができた。
7	ストレスから解放！癒やしの郷事業	①新型コロナウイルス克服のため、町内外の皆さまに民泊・森林セラピー・智頭宿「石谷家住宅」をまるごと満喫していただき、心身回復を図るとともに、癒やしの郷としての智頭町の魅力発信、体験者目線での動画配信も行うなど癒やしの観光を推進する。 ②智頭町魅力発信のための動画製作、PR、体験利用促進費用	R3. 4. 1	R4. 2. 28	3, 140, 800	3, 000, 000	智頭町魅力発信のための経費 ・委託料：3, 140, 800円 PR動画作成、セラピー・民泊体験ツアー等	智頭町の森林セラピーや民泊等の魅力を体験者目線での動画で発信することにより、新型コロナウイルス拡大の影響を受けた観光のV字回復への体制づくりに繋がった。 製作動画：2本 <セラピー等体験者数> R3：213人、R4：619人、R5：522人 <民泊体験者集> R3：18人、R4：186人、R5：108人
8	生理の貧困対策事業	①新型コロナ感染症拡大により、生理の貧困が問題となっている。生活困窮者に対し、生理用品、子ども用紙パンツを配布することにより、生活必需品である衛生用品を補うことができ、コロナによる経済格差を緩和する。 ②生活困窮者に対する生理用品、子ども用紙パンツの現物支給に係る経費	R3. 8. 26	R4. 2. 24	98, 560	98, 000	生理用品、子ども用紙パンツの現物支給に係る経費 ・消耗品費：98, 560円 生理用品、紙パンツ	生理用品については、保健センター、中学校、高校の女子トイレに引き換えカードをそれぞれ置いて、保健センター窓口や保健室で渡してもらった。そのほか、レディース健診勧奨通知にチラシを同封し、窓口での引換券を送り配布した。 図書館の女子トイレには生理用品を設置し、自由に持ち帰れるようにしたところ、消費数が増加した。紙パンツは、健診時にチラシと一緒に配布した。

No.	事業名	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容	事業始期	事業終期	総事業費 (円)	うち交付金 充当額 (円)	事業実績	効果検証
9	新型コロナウイルス感染症対策修学旅行バス借上助成事業	①コロナ禍で修学旅行を実施するためには、移動中の安全確保が必要となり、公共交通機関をするのではなく、バスの利用が不可欠となる。また、バス車内での密を緩和する必要があるための通常のバスの台数ではなく、さらに1台バスが必要となった。そのための借上料を助成する。 ②バス借上料	R3. 5. 24	R3. 11. 16	493, 980	400, 000	バス借上げに係る経費 ・補助金：493, 980円 小学校、中学校への補助	バス車内での密を緩和したことにより、感染防止を行うことができた。 修学旅行を起因とするクラスター発生件数：0件
10	新型コロナウイルス感染症対策住民サービス維持継続環境整備事業	①コロナウイルス感染症対策を行いながら、役場庁舎内で業務を行っているが、住民サービス維持しながら、テレワークの実現は大変困難である。そこで、役場庁舎内で利用しているグループウェアのバージョンアップを行い、文書管理システムに電子申請、決裁システム導入。勤怠管理についても、ICカードで打刻可能とし、ペーパレス化することで職員同士の接触を少なくすることで、感染予防を図り、住民サービスの維持を継続できる環境を整える。 ②グループウェアバージョンアップ費用	R3. 10. 11	R4. 3. 23	11, 495, 000	10, 335, 000	グループウェアバージョンアップ費用 ・委託料：11, 495, 000円	紙文書による稟議・回覧が減少し、職員同士接触を削減したことおよび、ICカード打刻導入による混雑回避により感染防止を行うことができた。 庁舎等でのクラスター発生件数：0件
11	成人式開催のための抗原検査実施事業	①コロナ禍で安全安心に成人式実施するために、出席者が新型コロナウイルスを罹患していないか確認する抗原検査を行う費用を助成する。 ②抗原検査料（智頭町成人式実行委員会への委託）	R3. 11. 1	R4. 2. 21	194, 000	194, 000	抗原検査実施に係る費用 ・委託料：194, 000円	抗原検査を行ったことで、会場内での感染リスクが激減した。成人式起因のクラスター発生件数：0件
12	病院事業会計繰出・補助	①町立智頭病院において、コロナ禍における医療体制確保のため、コロナ患者との接触をする医療従事者の健康管理のためのPCR検査を実施する。また医学生、看護学生等の実習受入の際や、機械メンテナンス等で緊急に来院する必要がある県外業者等へのPCR検査を実施し、安全の確保を図る。 ②PCR検査料（病院事業会計への繰出金）	R3. 4. 1	R4. 3. 31	300, 000	300, 000	PCR・抗原検査に係る費用 ・繰出金：300, 000円	PCR等検査：42名 職員等の感染不安が低減し、業務遂行することができた。
13	テレワークシステム構築事業	①町職員が新型コロナウイルス感染症に関するBCP発動やコロナ患者の濃厚接触者となった場合に、自宅勤務となる際のテレワーク環境を整える。 ②テレワークシステム構築委託料	R4. 2. 25	R4. 3. 31	4, 581, 500	4, 000, 000	テレワーク環境構築に係る経費 ・備品購入費：4, 581, 500円 ノートPC等	システム構築により、BCP発動や職員がコロナ患者の濃厚接触者となった際にテレワークが可能な環境を構築した。
14	コロナに負けるな中小企業支援交付金	①新型コロナウイルス感染症の影響により、売上が減少、もしくは経営に支障をきたしている町内中小企業者の事業継続を支援する。 ②町内中小企業者の業績減幅などを元に定めた額の支援金を交付（売上高減少率15%以上30%未満の事業所）	R4. 2. 1	R4. 10. 13	9, 500, 000	8, 200, 000	支援金交付に係る経費 ・交付金：9, 400, 000円 ・委託料：100, 000円	当該事業の実施により、町内中小企業を支援し、事業継続をサポートすることができた。 R3実績 町内廃業件数7件
15	地域通貨による地域活性化促進事業	①新型コロナウイルスの感染拡大により疲弊した地域経済の活性化を図るため、町民へ町内で使用可能な地域通貨（杉小判）を発行する ②地域通貨及び地域通貨換金等に要する経費	R4. 1. 28	R4. 7. 25	33, 863, 635	33, 000, 000	地域通貨及び地域通貨換金等に要する経費 ・消耗品費：18, 346円 テーブル、折りたたみコンテナ等 ・委託料：1, 957, 289円 ・交付金：31, 888, 000円 杉小判1人5, 000円配布のうち使用分	町民に対して、町内加盟店で使用可能な地域通貨を配布することにより、新型コロナウイルスの感染拡大により疲弊した町民・町内事業者への支援に繋がった。地域通貨使用率：97. 6%
16	米価下落対策事業	①新型コロナウイルス感染症の影響で消費が落ち込み、米価が落ち込んでいる。米価下落に対する緊急対策を行い、営農継続と安定化を図る。 ②農家に対する定額補助	R4. 4. 12	R4. 5. 16	3, 988, 000	3, 890, 000	米価下落に対する補助に係る経費 ・補助金：3, 988, 000円	主食用米の生産・出荷を行う農業者に対し、減収見込額の一部支援を行う事により、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う主食用米の需要減少により影響を受けた農業者の所得支援と生産維持へ繋がった。 補助実績数：301名（施設出荷：185名、固体出荷116名）
17	病院事業会計繰出・補助	①病院事業会計に繰出、新型コロナウイルス感染症対策用品購入やPCR検査に係る費用を交付対象経費とする。 ②新型コロナウイルス感染症対策用品購入およびPCR検査費用	R3. 4. 1	R4. 3. 31	2, 500, 000	2, 500, 000	感染症対策用品購入およびPCR検査に係る経費 ・繰出金：2, 500, 000円 サーモカメラ購入、PCR・抗原検査等	サーモカメラの導入により、適正な施設内トリアージが実施できた。 PCR等検査：63名 職員等の感染不安が低減し、業務遂行することができた。

No.	事業名	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容	事業始期	事業終期	総事業費 (円)	うち交付金 充当額 (円)	事業実績	効果検証
18	行政サービス等安全運営事業	①行政が行うサービスを安全安心に行うため、PCRおよび抗原検査できる環境を整える。 ②PCRおよび抗原検査に係る経費	R4. 1. 31	R5. 3. 31	1,226,000	1,200,000	PCRおよび抗原検査に係る経費 ・消耗品費：1,226,000円 抗原検査キット	感染が疑われる職員に対して抗原検査を実施し、感染拡大防止を行い、安全な行政サービスを継続することが出来た。役場職員に関わるクラスター0件。
19	公共施設等感染対策事業	①役場庁舎や公共施設の感染症対策を行い、安全安心に利用できる環境を整える。 ②感染症対策に係る経費	R4. 3. 8	R5. 3. 31	589,922	582,000	感染症対策用品に係る経費 ・消耗品費：386,642円 アルコール消毒液、パーテーション、使い捨て手袋等 ・備品購入費：203,280円 オンライン会議用カメラ	新型コロナウイルス感染症対策用品を整備したことで、クラスターなどの感染拡大を防ぐことができた。 庁舎等でのクラスター発生件数：0件
				合計	89,787,782	85,446,000		